

【面接カード作成に当たっての留意事項】

面 接 カ ー ド

様式中の年は全て西暦で入力する。

住所は省略せずに入力する。
日中連絡が取れる電話番号も必ず入力すること（携帯可）。

現在在学中の者は、卒業見込の時期までの期間を入力する。
例：2024年4月に入学し、
2027年3月末に卒業見込の者
「2024・4～2027・3」

他の公務員試験や民間企業等の併願状況について、該当する項目を選択し、〔 〕内には現在の状況を入力する。
既に不合格が判明している場合は入力不要。
例：「国家一般職最終合格」、「〇〇市1次結果待ち」など

口述試験（面接）を実施する上で試験員に伝えたいこと（例：難聴のため小さな声が聞き取りにくい。足のケガのため膝を曲げられない など）があれば入力する。
該当ない場合は空欄とせず、「なし」と入力する。

試験の種類 ■職員 □警察職員 □小中学校職員	試験区分	受験番号		
（フリガナ） 氏 名	生年月日	年 月 日生性 別 （来年4月1日現在満 歳） （任意）	☐ 男	☐ 女
〒 - 現 住 所	電 話 （ ） - （日中連絡が取れる番号）	現 住 所 の 外 国 籍 の 有 無 （市区町村名まで）		
最 終 学 歴	☐ 大 学 院 ☐ 大 学 ☐ 短大・高专 ☐ 高 校 ☐ 中 学 修学区分 ☐ 卒 業 ・ 修 了 ☐ 中 退 ☐ 在 学 中 （ 学 年 ） < 来年3月末までの見込を含む >			
在学期間 （年・月）	・ ～ ・	学 部 ・ 学 科 ・ 課 程 名 （学校名は記載しない）		
最 終 学 歴 後 の 経 歴	期 間 （年・月）	勤 務 先 等 の 名 称	所 在 地 （市区町村名まで）	職 務 等 の 内 容
・ ～ ・	現 在			
・ ～ ・	その前			
併 願 状 況	☐ 国 家 公 務 員 [] ☐ 地 方 公 務 員 [] ☐ 民 間 企 業 ☐ 団 体 職 員 ☐ 大 学（院）進 学 等 ☐ な し			
得 意 科 目 〔興味のある科目〕	資 格 ・ 免 許			
特 記 事 項				
志 望 理 由 ※				
あなたがこれまでに特に力を注いだこととその成果 ※				
公務員として働く心構え ※				

様式中の「□」欄は、該当する項目について、リストから■を選択する（手書きの場合は、■・☑・☒のように記入する。）。

現住所以外の連絡先があれば、市区町村名まで入力する。
該当ない場合は空欄とせず、「なし」と入力する。

2027年4月時点で在学中の場合は「在学中」を選択し、その時点の学年を入力する。

職歴がある場合に入力する（6か月未満のもの又は学生時代のアルバイトは入力不要）。

現在無職（在学中を除く。）の場合は、「現在」欄は無職と入力する。無職となる前に職歴がある場合は、「その前」欄に入力する。
専門学校（予備校を含む。）に通学している場合、「職務等の内容」欄は「通学（コース名）」と入力する。

学校名を容易に連想させるような記述は避けること。
例：早慶戦、〇〇校祭

※の入力欄は、文字の大きさ14ポイント程度、200字程度